

平成26年 3月19日

水管理・国土保全局河川環境課

**水辺とまちの未来創造に向けた
「水辺とまちの未来創造メッセージ」が取りまとまりました。
～ここから水辺の未来が動き出す～**

「水辺とまちのソーシャルデザイン懇談会」で生まれたヒントフレーズなどを「水辺とまちの未来創造メッセージ ～ここから水辺の未来が動き出す～」として取りまとめましたのでお知らせします。

水辺とまちの未来のかたちをデザインし、持続可能な未来の創造に貢献するための「水辺とまちの未来創造プロジェクト」※の一環として、「水辺とまちのソーシャルデザイン懇談会」（座長：陣内 秀信 法政大学デザイン工学部教授）を設置し、これまで4回開催してきました。ここで生まれたヒントフレーズなどを「水辺とまちの未来創造メッセージ ～ここから水辺の未来が動き出す～」として取りまとめました。今後、より多くの方によって、水辺の賢い利用が進むことを期待しています。

○懇談会経緯

平成25年12月27日 第1回

平成26年2月7日 第3回

平成26年1月16日 第2回

平成26年2月27日 第4回

○なお、本メッセージは水管理・国土保全局ホームページに掲載しています。

http://www.mlit.go.jp/river/kankyo/main/kankyou/machizukuri/mizube_p.html

添付資料

- 別紙1 「水辺とまちの未来創造メッセージ～ここから水辺の未来が動き出す～」概要
別紙2 コメンテーターリスト

※「水辺とまちの未来創造プロジェクト」とは

世界の名だたる都市では、水辺が周辺のまち並みと一体となり美しく風格のある空間を形成している一方で、我が国では、国の経済的な発展とともにかつての“地域の顔”としての美しい水辺を喪失してしまっています。現在進められている防災・減災対策や社会資本の老朽化対策と一体となって、地域を代表する川と周辺の街並みが一体となって美しく風格のある空間を形成することを目的に、①まちにある川や水辺空間の賢い利用、②民間企業等の民間活力の積極的な参画、③市民や民間を巻き込んだソーシャルデザインの3つを基本コンセプトとして、水辺とまちの未来のかたちをデザインし、持続可能な未来を創造するプロジェクトです。

【問い合わせ先】

国土交通省水管理・国土保全局河川環境課 企画専門官 森久保 司（内線 35-442）

河川環境調整係長 矢部健一郎（内線 35-445）

代表 03-5253-8111

直通 03-5253-8447

FAX 03-5253-1603